

令和7年度 6月～開講分  
リカレント研修

# リスキリング

---

## コース一覧



京都府生涯現役クリエイティブセンター

今すぐ役立つ!若手社員向け職場で活かせる実践スキル向上プログラム

京都府中小企業  
団体中央会・京都市  
連携講座

**無 料**  
**定員:15名**

# 若者定着・活躍応援コース

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・社会人としての基本となるコミュニケーションの知識とスキル
- ・逆境やストレスから立ち直り、成長するための知識とスキル

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

人間関係構築や顧客対応に加え、予期せぬ変化やストレス下での対応等、職場はもちろん生活全般における多様な場面で活かすことができます。

### 研修趣旨・受講目的

若手(特に新入社員)を対象に、職場で活躍するための基礎力を養うことを目的とした研修です。具体的には、対人基礎力としての「コミュニケーション」と、対自己基礎力としての「レジリエンス」をテーマとしています。オンライン講座では、KYO育tv.\*を活用し、オンデマンド動画の視聴や課題の提出等を通じ、基本的な知識の修得を目指します。対面講座では、知識を現場で活用できるようにするためにどうすればよいかを講師と受講生同士で共に考えます。現場での実践力向上や、同年代で切磋琢磨できる仲間を見つけたい方の受講を歓迎します。

\*KYO育tv.:生涯現役クリエイティブセンターが運営するオンライン学習プラットフォーム

### 求める受講生

入社3年目までを中心とする若手社員の方

### 研修講師



京都橋大学  
経営学部 准教授  
**西野 毅朗氏**

### 研修講師からのメッセージ

「若手」と呼ばれる時期は、自分次第で一生に通じる力を養うことができます。本研修を通じて社内外で学びつつ、人間関係も広げ、若手社員生活およびその後の長いキャリアを充実させていってほしいと願っています。

|             | 日 程                     | 概 要                                                                   | 事 前 課 題                                 | 会 場                |
|-------------|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------|
| 講座<br>オンライン | 6月                      | ・社会人に求められるコミュニケーション能力とは<br>・バーバル／ノンバーバルコミュニケーションの基本<br>・報告／連絡／相談の基本   | 【事後課題】オンラインでの確認テスト等を行う。                 | KYO育tv.<br>(オンライン) |
| 対面講座        | 7月1日(火)<br>13:30-17:00  | ・コミュニケーション演習(その1)<br>・先輩社員によるパネルディスカッション<br>・職場での実践に向けた課題設定           | 【事前課題】日ごろのコミュニケーションについて、上司に客観評価してもらう。   | 京都経済<br>センター       |
|             | 7月29日(火)<br>13:30-17:00 | ・事前課題の結果の共有とノウハウの共有<br>・コミュニケーション演習(その2)<br>・今後のコミュニケーション力アップに向けた目標設定 | 【事前課題】設定した課題の達成度について、上司に客観評価してもらう。      |                    |
| 講座<br>オンライン | 8月                      | ・レジリエンスとは何か<br>・レジリエンスを高める技術① 自分の感情を制御する<br>・レジリエンスを高める技術② 自分と他者を活かす  | 【事後課題】オンラインでの確認テスト等を行う。                 | KYO育tv.<br>(オンライン) |
| 対面講座        | 9月9日(火)<br>13:30-17:00  | ・オンライン学習の復習<br>・レジリエンスを高める技術①の実践<br>・先輩社員によるパネルディスカッション               | 【事前課題】レジリエンス診断テストの結果などをアンケートフォームから提出する。 | 京都経済<br>センター       |
|             | 9月30日(火)<br>13:30-17:00 | ・前回研修から今日までの振り返り<br>・レジリエンスを高める技術②の実践<br>・今後のレジリエンスアップに向けた目標設定        | 【事前課題】日常生活における実践結果をアンケートフォームから提出する。     |                    |

本研修では、効果測定のため、受講生本人及びご所属の企業の皆様に、受講前後におけるアンケート調査を実施します。

※調査結果はご回答いただきました皆様にお示しするとともに、今後の研修プログラムの開発に活用させていただきます。

### 受講生Voice



- オンライン学習は仕事の合間に取り組むことができ、何度も復習できるので知識の定着に繋がった。
- 単に知識を身につけるだけでなく、グループワーク等、同世代との異業種交流を通じて実践的なコミュニケーション能力を養うことができた。

### 事前に受講しておきたい KYO育tv.コンテンツ

**KYO育tv.**

- ・ポジティブ心理学
- ・傾聴力と質問力

## 次世代リーダーステップアップコース

受講料:2万円

定員:15名

## POINT.1 身につく知識とスキル

現在の業務にこだわらず、視野を広げるとともに、課題の整理能力から効果的に他者に伝える伝達力までの流れが経験、習得できます。

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

長年経営者として、また企業間ネットワークづくりなどに携わってきた実務経験、現場思考から、これからのリーダーに求められるものを伝えます。より幅広い世代の議論にするため学生の飛び入り参加を検討しています。

## 研修趣旨・受講目的

新たにチームリーダー等になる30～40代を主な対象に、職場における自身の役割を理解し、部下育成の意識や業務全体を俯瞰する視野を育むとともに、研修生グループワークの中で他社を知り視野拡大のためにネットワークを広げることで、リーダーに必要な知識・スキルを養成します。

## 求める受講生

これからチームリーダーとなる概ね30～40代の方で、組織内の業務を円滑に進めるための知識・スキル獲得に加え、社会課題などの議論、好奇心旺盛な方の参加を期待します。

※本研修はノートPCをご持参いただく必要があります。

## 研修講師



京都産業大学  
経済学部 教授

大西 辰彦氏



株式会社 最上インクス  
相談役

鈴木 三朗氏



元GK京都  
代表取締役社長

吉田 治英氏

## 研修講師からのメッセージ

リーダーシップやファシリテーション力は非常に重要な能力ですが、加えて内容を他者にわかりやすく伝える表現力も大切です。これらは講義だけで身につくものではありません。ブレインストーミングや視覚化作業により、これらの技能を体感・実践することで、リーダーとして成長されることを期待します。（「京都の強み・弱み」を題材テーマとして扱います）

| 日程                      | 概要                                                                                                                                                                         | 事前課題                                                                                                                  | 会場                     |
|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 7月4日(金)<br>13:30-16:30  | <b>オリエンテーション</b><br>研修の流れ・意図とグループ編成<br><b>導入講義1</b><br>「京都で学ぶ、京都を学ぶ、その魅力と優位性について」<br><b>導入講義2</b><br>「経営層から見た、管理職に求められるもの」                                                 | 講師：大西教授、鈴木氏、吉田氏<br><br>2回目以降PCを使って作業することになります。ご準備をお願いします。初回、WiFi接続など事前チェックいたします。                                      | 京都経済センター               |
| 7月18日(金)<br>13:30-16:30 | <b>導入講義3</b><br>「ブランディング及ダブルダイヤモンド思考」<br><b>アイスブレイク</b><br>・自己紹介及びなぜ研修に参加したか<br>・ダブルダイヤモンド思考演習                                                                             | 講師：大西教授、鈴木氏、吉田氏<br><br>魅力的な自己紹介の内容を事前にご準備ください。                                                                        |                        |
| 8月1日(金)<br>13:30-16:30  | <b>ブレインストーミング</b><br>「京都の強み・弱み」を考える<br><b>言葉化・マップ化(図表等)</b><br>・「京都の強み・弱み」をわかりやすい言葉で表現<br>・言葉化された要素のグルーピングなど、整理整頓<br>・チーム別にブレインストーミング、司会進行交代制                              | 講師：大西教授、鈴木氏、吉田氏<br><br>「京都の強み・弱み」というテーマでブレインストーミングを行いますので、事前にお考え、経験など思いおこしておいてください。                                   |                        |
| 8月22日(金)<br>13:30-16:30 | <b>視覚化1</b><br>・仮定の企業設定に基づき、その企業の広報ポスターづくり<br>・「京都の強み」を活かしたポスター(視覚化)づくり                                                                                                    | 講師：大西教授、鈴木氏、吉田氏<br><br>各チームで作業するため、ネットのホワイトボードを使用します。                                                                 | 京都経済センター<br>及び<br>KOIN |
| 9月5日(金)<br>13:30-16:30  | <b>視覚化2</b><br>・言葉化から広報ポスター作りまでのストーリー説明資料作り<br>・各自PC持参、PPTを使用してプレゼン資料作り<br><b>プレゼンテーション</b><br>・各自がPPTによるプレゼンテーション<br>・「京都の強み」整理と仮定企業ポスターの説明<br>・参加者全員によるフリートーク及びネットワークづくり | 講師：大西教授、鈴木氏、吉田氏<br>ゲスト1～3名予定<br><br>①グループ作業するため、役割分担など各チームで決めてください。<br>②最終プレゼンテーション内容を各チーム別にPPT(もしくはPDF)で事前にまとめてください。 |                        |

## 受講生Voice



■「多様な人を協働する」ことを通して、リーダーシップを養う経験が出来た。

■ 様々な方々とチームを形成し、ファシリテーションやプレゼンの実務を経験することができ、有益だった。

事前に受講しておきたい  
KYO育tv.コンテンツ

KYO育tv.

・部下育成に向けたリーダーシップの発揮基礎編  
・部下育成に向けたリーダーシップの発揮実践編

大学教授と公認会計士のタッグ! 自社の強みを最大限に生かすメソッドを学ぶ

# 経営マネジメント力養成コース

受講料:2万円

定員:15名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・自社の強みの理解
- ・財務の基本的な仕組みに対する知識
- ・これらの知識を活用した課題解決能力

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

企業や組織において、自社の強みを活かした新規事業の企画立案や、競争力強化のための戦略立案、ビジョンの具体化など、様々な意思決定の場面で学びの成果を活かすことができます。

### 研修趣旨・受講目的

本研修では、企業競争力の源泉（強み）について、マーケティング、マネジメント、ファイナンス・アカウンティングの視点から学び、強みの維持・強化・活用のストーリーを検討します。特に、強みを活かした新たな価値創造のストーリーを作成します。このストーリーの検討を通じて、強みをどのように活かしていくのかを考えるとともに、自分自身がそのストーリーにどのように貢献していくのか、キャリアプランを描いていただきます。

### 求める受講生

自身の会社の強みを俯瞰的に捉えて、将来の会社の中核的な人材として活躍を目指す、やる気があり真摯にグループワークや宿題等に取り組める方の参加を期待します。

※本研修は、一部の日程でノートPCをご持参いただく必要があります。

申込期限  
5月19日(月)

### 研修講師



龍谷大学  
政策学部 教授  
中森 孝文氏



公認会計士  
安藤 亮史氏

### 研修講師からのメッセージ

機会は平等に降り注いでいます。それを掴めるかどうかは日頃から準備をしているかどうかによって決まります。素直な心と真摯な態度で努力を重ねることが機会を掴むことにつながります。

| 日 程                             | 概 要                                                                                                                                          | 事 前 課 題                                     | 会 場      |
|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----------|
| 6月9日(月)<br>13:30-16:45<br>(予定)  | <b>オリエンテーション</b><br>[ワークショップ] マーケティングの視点から、強みと付加価値の関係性を学び、強みの眺め方と活かし方を考える<br>講師:中森教授、安藤氏                                                     | 自社の歴史、文化、事業の強み、人事戦略、財務について一通り眺めて参加することが望ましい | 京都経済センター |
| 6月23日(月)<br>13:30-16:45<br>(予定) | <b>自社の強みの成り立ちを分析する</b><br>[宿題発表] 自社の強み、強みと付加価値の関係性を考える<br>[ワークショップ] マネジメントの視点から強みの成り立ちを分析する<br>講師:中森教授                                       | 自社の強みと会社が生み出す付加価値について調べる                    |          |
| 7月7日(月)<br>13:30-16:45<br>(予定)  | <b>自社の課題と解決法</b><br>[宿題発表] 自社の強みの成り立ち、課題解決法を考える<br>[ワークショップ] マーケティングとマネジメントの視点から、強みの成り立ち、強み、強みを活かした付加価値創造の流れ(ストーリー)を考える<br>講師:中森教授           | 自社の強みと、その獲得・維持・強化策について考える                   |          |
| 7月14日(月)<br>13:30-16:45         | <b>財務の理解と財務分析</b><br>財務の基本的な仕組みを理解したうえで、財務を分析する<br>講師:安藤氏                                                                                    | 損益計算書及び貸借対照表の基本的な仕組みを理解して参加することが望ましい        | 第八長谷ビル   |
| 7月28日(月)<br>13:30-16:45         | <b>課題解決策が財務に与える影響を理解する</b><br>課題解決策が損益及び資金に与える動きを理解し、財務的裏付けをする<br>講師:安藤氏                                                                     | サンプルで提示した会社の内容を事前に把握する                      | 京都経済センター |
| 8月25日(月)<br>9:30-16:45<br>(予定)  | <b>成果発表</b><br>自社の強みの維持・強化・活用のストーリーと、それに貢献する自身のキャリアプランを発表する(ストーリーには、マーケティング、マネジメント、ファイナンス、アカウンティングの視点から裏付けし、説得力のあるストーリーを作成する)<br>講師:中森教授、安藤氏 | 発表に向けて課題を完成させる                              |          |

### 受講生Voice



- 法人経営の課題を多角的に学べる有意義な研修でした。
- 自社の強み・弱みを整理し、克服策を考える機会になりました。
- リカレント研修を受けたことで、経営の観点からはじめて自分の会社を見て、自分の役職に対する当事者意識が高まった。

事前に受講しておきたい **KYO育tv.**  
KYO育tv.コンテンツ

・誰でもわかる財務諸表の見方・読み方

人生100年時代を迎える中これからの生き方を一緒に考えてみませんか？

# ミドルシニアReチャレンジコース

日本政策  
金融公庫  
連携講座

受講料:2万円

※一部講座のみの受講も可能

定員:15名

## POINT.1 身につく知識とスキル

本講座では組織人として働くことにこだわらない社会との関わり方を紹介しています。ぜひ新しい生き方に「Reチャレンジ」してみてください。

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう！

- ・京都府生涯現役クリエイティブセンターでは後期講座において各日程の内容をさらに深める分野別コースを用意しています。
- ・本コースを通じて御関心を持たれた内容を引き続き受講されることをお勧めします。

### 研修趣旨・受講目的

人生100年時代を迎える中、あらためて社会との関わりを考えてみませんか。組織人として活躍するだけでなく、マインドセットと専門家の話を通じて土曜日の午後に自身のこれからの生き方を考えてみましょう。

### 求める受講生

主にこれからの生き方を考えるミドルシニア

※本講座は御関心のある日程のみの参加が可能です。

ただし、受講料は一律2万円です。

### 研修講師



福知山公立大学  
地域経営学部  
准教授

杉岡 秀紀氏

JFC 日本政策金融公庫

ほか

| 日 程                                    | 概 要                                         | 会 場                  |
|----------------------------------------|---------------------------------------------|----------------------|
| 7月～9月<br>土曜日午後に開催<br>(全5回)<br>5月末頃公表予定 | I ・これからの生き方を考えるためのマインドセット                   | 京都経済<br>センター<br>(予定) |
|                                        | II ・ミドルシニアのスキルを副業・兼業で活かす<br>講師:杉岡准教授        |                      |
|                                        | ・ミドルシニアのスキルを転職して活かす                         |                      |
|                                        | III ・ミドルシニアからの新規起業<br>講師:株式会社日本政策金融公庫       |                      |
|                                        | IV ・ミドルシニアから始める社会貢献<br>・ミドルシニアから始める大学での学び直し |                      |
| V                                      | ・ミドルシニアが分かる生成AIやChatGPT入門                   |                      |

事前に受講しておきたい **KYO育tv.**  
KYO育tv.コンテンツ

- ・人生の選択を考えるとき
- ・Chat GPTをビジネスに活用! 文章・資料作成のアシスタントをAIにお願いしてみよう

国際認証AMBA取得機関!同志社ビジネススクール共同企画講座

## MBA体験コース (新事業創造の基礎知識マスター講座)

同志社  
ビジネススクール  
共同企画講座  
—共 催—  
公益財団法人  
京都産業21

受講料:2万円

定員:15名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・新規事業立案の知識
- ・プロジェクトを推進するリーダーシップスキル
- ・会計業務に必要な基礎知識

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・起業を含む新規事業の構想から立ち上げ、成長させる一連のプロセスに役立てることができます。
- ・既存事業の新たな事業展開の創出や、イノベーションの推進に繋げることができます。

## 研修趣旨・受講目的

本研修では、企業内において新規事業の開発を担当する方や起業を検討・準備している方を対象として、新事業の構想の方法とプロセス、プロジェクト成功に必要なリーダーシップおよび会計について基礎知識を学びます。最終日には、各自の新事業の構想を資料にまとめた上でプレゼンテーションを行っていただきます。

※国際認証AMBAとは…  
ビジネス教育における世界三大国際認証機関の1つ。  
本コースは、関西の大学として初めて同認証を取得した同志社ビジネススクールが、「地域への社会貢献」として実施する特別なプログラムです。

## 求める受講生

企業内において新規事業の開発を担当する方や、起業を検討・準備している方で、新規事業の立案・構想力、プロジェクトを推進するリーダーシップ、会計業務に必要な計数力の基礎を身に付けたい方からの参加を期待します。

※4回目の講義にはノートPCをご持参いただく必要があります。

## 研修講師

同志社大学大学院  
ビジネス研究科 教授

児玉 俊洋氏

同志社大学大学院  
ビジネス研究科 教授

井上 福子氏

同志社大学大学院  
ビジネス研究科 教授

野瀬 義明氏

## 研修講師からのメッセージ

ビジネススクールで行われている授業に準じた講義および課題を体験していただけます。実際の事業展開や更なる学習継続につながる方が一人でも多く現れることを期待します。

| 日 程                     | 概 要                                                                                                                                                                   | 事 前 課 題                                                                                                        | 会 場          |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 8月2日(土)<br>13:30-16:45  | <b>オリエンテーション</b><br><b>新事業立案の枠組み</b> 講師:児玉教授、野瀬教授<br>・事業定義の枠組み<br>・事業定義の枠組みを利用した受講生自己紹介                                                                               | 事前に提示する「事業定義の枠組み」を用いて自己紹介のスライドを作成する。                                                                           | 京都経済センター     |
| 8月9日(土)<br>14:55-18:10  | <b>経営理念と新事業</b> 講師:児玉教授<br>・経営理念と事業戦略<br>・新事業立案の考察要素                                                                                                                  | 指定する図書を読んで、経営理念の意義について考察する。                                                                                    |              |
| 8月23日(土)<br>14:55-18:10 | <b>リーダーシップを磨く</b> 講師:井上教授<br>・事業展開に必要なリーダーシップのあり方を学ぶ<br>・リーダーシップの学び方・それを継続的に磨いていく必要性について議論する                                                                          | 必ず読んでくる必要はありませんが、ハーバード・ビジネスレビュー・リーダーシップ論文ベスト10「リーダーシップの教科書」(Harvard Business Review Press) (ダイヤモンド社)を推薦図書とします。 | 同志社大学<br>寒梅館 |
| 8月30日(土)<br>14:55-18:10 | <b>会計に強くなる</b> 講師:野瀬教授<br>・財務3表に対する理解を深めます。<br>・財務分析の基礎を習得します。                                                                                                        | 事前に指定する課題図書を読んで、不明点や疑問点をまとめてきていただく。                                                                            |              |
| 9月20日(土)<br>14:55-19:55 | <b>新事業レポートの発表とディスカッション</b> 講師:児玉教授、井上教授、野瀬教授<br>・受講者にレポートを発表いただき、講師のコメントを含めディスカッションを行います。<br><b>学習継続のご案内</b><br>・今後の学習継続の案内として、本コースに続く実践編講座および同志社ビジネススクール本入試の説明を行います。 | これまでの各回の学習を踏まえ、新事業立案、リーダーシップ、会計の基礎に関するレポートを作成する。                                                               | 京都経済センター     |

## 受講生Voice



- 様々な人と交流して、その中で多くの気づきを得た。新たな学びや気づきを今後活かしていきたい。
- 新規事業を考えている中で、具体的なイメージを持つことができた。

事前に受講しておきたい  
KYO育tv.コンテンツ

KYO育tv.

・誰でも分かる財務諸表の見方・読み方

## DXリテラシー標準学習コース

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・DXリテラシーとして何を学べば良いかがわかる
- ・DXを推進するために何を学べば良いかがわかる
- ・若い世代(高卒、大卒)がどんなスキルを持っているかわかる
- ・AIやプログラミングなど、スキルの一部を体験できる

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・一般の社員として学ぶべきことを効率よく学ぶ
- ・DXを推進する人材になるために効率よく学ぶ
- ・若い世代のスキルを知ること適切にマネジメントできる
- ・自分で体験することによって、実感をもって理解できる

## 研修趣旨・受講目的

経済産業省では、全てのビジネスパーソンが身に付けるべきスキルとして「DXリテラシー標準」、DXを推進する人材が身に付けるべきスキルとして「DX推進スキル標準」を定めています。これらの概要について学び、取得すべき資格と学習法を整理します。この講座を受けることによって、自分にとって必要な学びを効率よく進めることができます。経営層にとっては、DXを進めるにあたって、社員全体にどのような教育を行い、DX推進に向けてどのような人材を採用すれば良いかがわかります。

## 求める受講生

・主に中小企業の方(高校科目の「情報 I」の学習経験が無い方)

※本研修はノートPCをご持参いただく必要があります。

## 研修講師



京都精華大学  
メディア表現学部  
教授

鹿野 利春氏

## 研修講師からのメッセージ

「DX」という言葉に漠然とした不安や焦りを持っていませんか。内容や対応方法を知ることで、その不安や焦りはチャンスに変わります。この講座を通じて、守りから攻めの姿勢に転じましょう。

| 日程                      | 概要                                                                                                                                                               | 事前課題                                       | 会場       |
|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------|
| 7月1日(火)<br>15:10-16:50  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の日本のデジタル人材の状況</li> <li>・高校を出るまでに学ぶデジタル関連の学び</li> <li>・大学で行われている数理・データサイエンス・AI教育</li> <li>・今後、DX推進で消えていく仕事内容</li> </ul> |                                            | 京都経済センター |
| 7月8日(火)<br>15:10-16:50  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DXスキル体験</li> <li>AIによる画像認識の体験</li> <li>生成AIを仕事に活かす体験</li> <li>プログラミング(Python)の体験</li> </ul>                              | 講義の内容を深めるための参考資料などは示しますが、課題の提出を求めることはありません |          |
| 7月15日(火)<br>15:10-16:50 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DXリテラシー標準</li> <li>まずは何を学ぶべきか?</li> </ul>                                                                                |                                            | 第八長谷ビル   |
| 7月22日(火)<br>15:10-16:50 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・DX推進スキル標準</li> <li>DXを推進する人には何が必要か?</li> </ul>                                                                           |                                            | 京都経済センター |

講師は以下の実績を持っています

文部科学省 教科調査官として情報教育を推進

経済産業省 検討会座長として提言を取りまとめ

総務省 関連法人でセキュリティ・イノベーター育成

(一社)デジタル人材共創連盟代表理事

事前に受講しておきたい **KYO育tv.**  
KYO育tv.コンテンツ

- ・IT技術の基礎知識を身につける
- ・DXの第一歩!自社データでDXのヒントを読み解く
- ・IT技術の知識を身につける
- ・企業におけるIT利活用への動向を知る

事務で求められるDXスキルとして必須となるGoogleスプレッドシートやSlack、Notionを学ぶ

受講料:2万円

定員:15名

# 事務に役立つDXコース

## POINT.1 身につく知識とスキル

- Googleスプレッドシートで簡単な表を作って計算できる
- Googleドキュメントで報告書やメモを作れる
- Googleフォームでアンケートを作って回答を集められる
- Slackでチームとスムーズに連絡が取れる
- Notionで仕事の情報を整理できる

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

Googleスプレッドシートやドキュメント、Slack、Notionといったツールは初めて使う方でも、基本的な操作から実践的な活用方法まで段階的に学ぶことができます。データ管理や情報共有、コミュニケーションの効率化を実践しながら、職場での業務改善に直接活かせるスキルを一緒に身につけていきましょう。

### 研修趣旨・受講目的

本講座では、ビジネスで活用できるクラウドツールのスキルを身につけることで、日常業務の効率化と生産性向上を目指します。講座前半では、Googleスプレッドシートとドキュメントの基本操作を学びます。データ整理や計算処理、文書作成などを通じて、オフィス業務に必要な基礎スキルを習得します。また、Googleフォームを活用したアンケート作成により、データ収集・分析の手法を学びます。講座後半では、コミュニケーションツールSlackと業務効率化ツールNotionの活用方法を習得します。チーム内の情報共有やタスク管理を効率的に行える実践的なスキルを身につけることで、デジタル化が進む職場環境での業務遂行能力を高めます。

### 求める受講生

事務業務の効率化に関心があり、デジタルツールを活用したいと考えている方。特に、日常業務でのデータ管理や情報共有、文書作成などの効率を高めたい方や、チーム内でのコミュニケーション改善を図りたい方を歓迎します。パソコン操作の基本ができれば、デジタルツールの初心者でも問題ありません。

※ご自身のパソコンとGoogle、Slack、Notionのアカウント登録が必要です。無料版を使用しますので追加費用は発生しません。

### 研修講師



京都芸術大学  
非常勤講師

松下 絵梨氏

### 研修講師からのメッセージ

デジタルツールを効果的に活用することで、日々の業務をよりスムーズに進めるお手伝いをしたいと思います。

| 日程                      | 概要                                                                                                                                                                                                                                                      | 会場                 |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 7月24日(木)<br>13:30-16:30 | <b>Googleスプレッドシートの基本</b><br>概要: Googleスプレッドシートの基本操作を学び、データ整理や簡単な計算処理ができるようになります。実務で活用できる表作成のスキルを習得します。<br>内容:<br>・オリエンテーション<br>・基本操作<br>・表のフォーマット設定<br>・Googleスプレッドシートの概要と特徴<br>・データ入力とセル操作<br>・共有設定と共同編集の方法<br>・基本的な計算式の活用                             | KYO育tv.<br>(オンライン) |
| 8月7日(木)<br>13:30-16:30  | <b>Googleドキュメント&amp;Googleフォームの基本</b><br>概要: Googleドキュメントを使った文書作成とGoogleフォームによるアンケート作成の基本を学びます。オフィス業務に必要な文書管理とデータ収集のスキルを習得します。<br>内容:<br>・Googleドキュメントの概要と特徴<br>・テキストフォーマットの設定<br>・Googleフォームの概要と活用シーン<br>・基本的な文書作成と編集<br>・アンケート作成の基本<br>・回答データの収集と分析方法 |                    |
| 8月21日(木)<br>13:30-16:30 | <b>Slackの基本</b><br>概要: ビジネスコミュニケーションツールSlackの基本操作を学び、チーム内の情報共有と連絡をスムーズに行うための方法を習得します。<br>内容:<br>・Slackの概要とビジネス活用の利点<br>・ファイル・画像の共有方法<br>・チャンネル管理とワークスペース構成<br>・基本的なメッセージ機能<br>・情報整理機能<br>・Googleツールとの連携方法                                               |                    |
| 9月4日(木)<br>13:30-16:30  | <b>Notionの基本</b><br>概要: 業務効率化ツールNotionの基本操作を学び、タスク管理や情報整理のスキルを習得します。<br>内容:<br>・Notionの概要と活用シーン<br>・テキスト入力とフォーマット機能<br>・ページ作成と基本レイアウト設定<br>・表を作成する<br>・チーム共有設定と共同編集                                                                                     |                    |

### 用語解説

- Googleスプレッドシート…クラウド上で表計算ができるツール。複数人での同時編集が可能で、データの集計や簡単な計算処理ができる。ExcelのようなUI操作で、初心者でも使いやすい。
- Googleドキュメント…クラウド上で文書作成ができるツール。Wordのようなインターフェースで、文書の作成・編集・共有がスムーズにできる。チームでのリアルタイム編集も可能。
- Googleフォーム…簡単にアンケートやフォームを作成できるツール。回答データを自動集計し、スプレッドシートと連携して効率的にデータ分析ができる。
- Slack(スラック)…ビジネス向けチャットツール。メッセージのやり取りやファイル共有が簡単にでき、チャンネル機能でトピックごとに情報を整理できる。
- Notion(ノーション)…オールインワンの業務管理ツール。メモ、タスク管理、表作成などの機能を一つのプラットフォームで実現し、情報の整理と共有ができる。

### 受講生Voice



■ NotionもSlackスラックも使用したことがなかったので学ばせて頂いてありがたい。

■ Notionはまったく使ったことがなかったので知れてよかったです!

事前に受講しておきたい  
KYO育tv.コンテンツ

KYO育tv.

・ビジネス・求職活動で役立つITツールを使いこなす

## デジタル・マーケティングコース

受講料:2万円

定員:15名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・マーケティングの基本的知識
- ・デジタル・マーケティングの基本的知識
- ・マーケティングケース、デジタル・マーケティングケース分析スキル

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

デジタル・マーケティングの知識を持ち帰り、職場におけるマーケティング的課題を解決することを目指します。

## 研修趣旨・受講目的

デジタル時代の到来によって、マーケティング戦略はどのように変わったのでしょうか?本研修では、デジタル・マーケティングについて、基本的な概念や理論、実践を学びます。理論においては、マーケティングの基本から学習し、デジタル・マーケティングの基本的知識を習得します。実践においては、デジタル・マーケティングケース分析を通して、デジタル・マーケティングの課題について、自ら考え、議論し、発信できるようになることを目指します。さらに、第4回目には、デジタル・マーケティングを実践するビジネスパーソンをお呼びし、最新の実践事例を学びます。

## 求める受講生

- ・デジタル・マーケティングやマーケティングの実践で課題を感じている方
- ・デジタル・マーケティングの実践のみならず、基本的な概念や理論にも関心がある方
- ・ケース分析やグループ討議に積極的に参加し、発言・議論できる方

※本研修はノートPCをご持参いただく必要があります。

## 研修講師



京都産業大学  
経営学部  
助教

須賀 涼太氏



大阪商業大学  
総合経営学部  
助教 (令和7年4月1日から)

下坂 光氏

## 研修講師からのメッセージ

デジタル・マーケティングひいてはマーケティングに関する基本概念や理論について丁寧に学習したうえで、実習としてケース分析を繰り返し、知識を身に着けることを目指します。

| 日程                      | 概要                                                                                                                                          | 事前課題                                             | 会場       |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------|
| 8月8日(金)<br>13:30-16:30  | <b>オリエンテーション</b><br>・自己紹介(課題認識の共有)、研修内容の確認、グループ討議の準備<br><b>マーケティングの基礎講義</b><br>・「STPとは、4Psとは、ニーズとは、顧客価値とは」<br><b>マーケティングケース分析及びグループ討議</b>   | 自己紹介にあたって、自社のマーケティング課題、本演習に期待することをまとめておいてください    | 京都経済センター |
| 8月22日(金)<br>13:30-16:30 | <b>デジタル・マーケティングの基礎講義①</b><br>・「デジタル・マーケティングの基本概念、理論、戦略」<br>・「デジタル社会の消費者行動、ビジネスモデル」<br><b>デジタル・マーケティングケース分析及びグループ討議①</b>                     | ケース資料を事前に読み込み、問いについての答えをまとめてください                 |          |
| 9月12日(金)<br>13:30-16:30 | <b>デジタル・マーケティングの基礎講義②</b><br>・「製造業のDX(デジタル・トランスフォーメーション)」<br>・「サービス業のDX」<br><b>デジタル・マーケティングケース分析及びグループ討議②</b><br>・「講義を踏まえた自社の課題解決策の検討および討議」 | 討議の準備を進め、パワーポイントにまとめておいてください                     |          |
| 9月26日(金)<br>13:30-16:30 | <b>デジタル・マーケティングの実践①(ゲストによる講義)</b><br>・「サービス業におけるデジタル・マーケティングの実践」<br><b>デジタル・マーケティングの実践②</b><br>・「デジタル・コンテンツ作成実習」                            | デジタル・コンテンツ作成実習にあたって必要な事前準備をしてください(詳細は第3回目に案内します) |          |

## 受講生Voice



■ 感覚で考えていたことを理論立てて説明していただけて助かりました。

■ 経営的な目線を得ることができた。

事前に受講しておきたい  
KYO育tv.コンテンツ

**KYO育tv.**

- ・ITを経営・業務に活かすための知識を身につける
- ・広報・営業に役立つITについて知る

仕事終わりにじっくり学べる!働いている方のためのスキルアップ講座

無料※

※教材費等実費負担が必要となります

## 建築CADベーシック (JW-cad) コース

定員:10名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・Jw-cadの基本設定
- ・作図に必要な基本操作
- ・建築図面の作図

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・建築設計のための作図作業
- ・Jw-cadを活用した作図作業

募集期間  
5月15日(木)  
～  
6月3日(火)

※申込み多数の場合は、企業で働いている方及び3年以内に「働いている方のためのスキルアップ講座」を受講していない方を優先とした上で抽選により受講者を決定します。

## 研修趣旨・受講目的

建築業界でもっとも普及したJw-cadの基本設定、作図に必要な基本操作を学習し、建築図面の作図、作成に必要なスキルの習得を目指します。

## 求める受講生

これからJw-cadを使って建築図面を作成したい方

## 使用教材

やさしく学ぶJW\_CAD8 デラックス版(株式会社エクスナレッジ)※R6年度使用教材

| 日程                                                        | 概要                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月27日(金)～<br>8月5日(火)<br>18:30～21:00<br>(毎週 火・金)<br>(全12回) | (1) JW_CADのインターフェイス<br>(2) コマンドの実行、画面操作、設定、<br>作図コマンド・修正コマンド<br>(3) 寸法・文字記入<br>(4) レイヤーの設定と活用<br>(5) 平面図の作成・図形登録・印刷・<br>データの管理 |

※進捗状況等により、変更になる場合があります。

## 受講生Voice

★★★★★

■ 初めてでも分かりやすく少しずつ出来る事が増えた。

■ 基礎を学ぶことができてよかったです。応用編があればまた受けてみたいと思いました。

## 機械CADベーシック (AutoCAD) コース

無料※

※教材費等実費負担が必要となります

定員:10名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・AutoCADの初期設定と基本操作
- ・作図に必要な各種コマンドの操作
- ・機械図面の作図

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・機械設計のための作図作業
- ・AutoCADを活用した作図作業

募集期間  
7月3日(木)  
～  
7月23日(水)

※申込み多数の場合は、企業で働いている方及び3年以内に「働いている方のためのスキルアップ講座」を受講していない方を優先とした上で抽選により受講者を決定します。

## 研修趣旨・受講目的

AutoCADの初期設定、作図に必要な各種コマンドの操作を学習し、機械図面の作図、作成に必要なスキルの習得を目指します。

## 求める受講生

これからAutoCADを使って機械製図をしたい方

## 使用教材

はじめて学ぶAutoCAD2025作図・操作ガイド(ソーテック社)※R6年度使用教材

| 日程                                                         | 概要                                                    |
|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 8月26日(火)～<br>10月7日(火)<br>18:30～21:00<br>(毎週 火・金)<br>(全12回) | (1) AutoCADの概要<br>(2) AutoCADの基本操作<br>(3) AutoCADの設定等 |

※進捗状況等により、変更になる場合があります。

## 受講生Voice

★★★★★

■ この訓練を受講したことによって仕事への理解がより深まったと思う。

■ ただテキストを読むだけでは分からない部分も実際にやることで理解できた。

- 建築CADベーシック (JW-cad) コース
- 機械CADベーシック (AutoCAD)
- 一から学ぼう機械設計(手書き製図)コース
- 初心者のための機械工作の基礎知識

左記4コースの詳細や申込方法などについては、京都高等技術専門学校ホームページ(「働いている方のためのスキルアップ講座」特設ページ)をご覧ください。



仕事終わりにじっくり学べる!働いている方のためのスキルアップ講座

無料※

※教材費等実費負担が必要となります

## 一から学ぼう機械設計(手書き製図)コース

定員:10名

## POINT.1 身につく知識とスキル

- ・機械設計・手書き製図の基礎
- ・熱処理・測定の基礎
- ・CAD(一部)

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ・機械設計のための作図作業
- ・機械加工のための読図作業
- ・機械検査のための読図作業

募集期間  
5月15日(木)  
～  
6月3日(火)

※申込み多数の場合は、企業で働いている方及び3年以内に「働いている方のためのスキルアップ講座」を受講していない方を優先とした上で抽選により受講者を決定します。

## 研修趣旨・受講目的

手書きでの機械製図の基本や簡単な加工を通じて金属材料について学び、製図による課題製作を目指します。

## 求める受講生

機械設計の基礎を学びたい方

## 使用教材

図面って、どない読むねん!LEVEL00(日刊工業新聞社)

## 受講生Voice

★★★★★

■工場からどの部分について問い合わせがあったのか、図面の理解力が高まり、仕事にすぐに反映できたこと。

■機械加工の素人でもわかるように図面の読み方を順序よく丁寧に教えてもらった。

| 日程                                                       | 概要                                                               |
|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 7月1日(火)～<br>8月8日(金)<br>18:30～21:00<br>(毎週 火・金)<br>(全12回) | (1) 機械製図概要<br>(2) 作図実習(手書き)<br>(3) 熱処理・測定<br>(4) CAD<br>(5) 総合課題 |

※進捗状況等により、変更になる場合があります。

## 初心者のための機械工作の基礎知識

無料※

※教材費等実費負担が必要となります

## POINT.1 身につく知識とスキル

製造業で必要となる材料、機械工作法、測定法、製図、品質管理の基礎知識

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

製造業(機械加工業)における  
営業担当/発注作業担当/事務担当

定員:10名

募集期間  
7月3日(木)  
～  
7月23日(水)

※申込み多数の場合は、企業で働いている方及び3年以内に「働いている方のためのスキルアップ講座」を受講していない方を優先とした上で抽選により受講者を決定します。

## 研修趣旨・受講目的

製造業の現場における金属材料、各種機械加工の実際を学び、また、品質管理や機械製図の内容を知ること、製造業全般の専門知識を習得します。

## 求める受講生

製造業で必要となる材料、機械工作法、測定法、製図、品質管理の基礎知識を学びたい方

## 使用教材

基礎から学ぶ機械工作、基礎から学ぶ機械製図(SBクリエイティブ)

## おすすめPoint

★★★★★

■製造業に従事する全ての方に役立つ基礎知識です!

■客先での会話や外注依頼等にも役立ちます!

| 日程                                                         | 概要                                                                                      |
|------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 8月29日(金)～<br>10月3日(金)<br>18:30～21:00<br>(毎週 火・金)<br>(全10回) | (1) 金属材料について<br>(2) 機械製図について<br>(3) 機械工作法について<br>(4) 熱処理について<br>(5) 品質管理について<br>(6) まとめ |

※進捗状況等により、変更になる場合があります。

## お問い合わせ先

京都府立京都高等技術専門校・訓練企画課  
TEL:075-642-4451 FAX:075-642-4452

機器加工に関する技術を学ぶ

# 機械加工技術コース

公益社団法人  
京都工業会  
協力講座

京都工業会会員企業 19,800円/1名(消費税込み)  
一般企業 30,800円/1名(消費税込み)

## POINT.1 身につく知識とスキル

機械加工に関する環境変化への対応や最新の動向が習得できます。

## POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

基本に裏打ちされた応用力のある機械設計技術は、現場での効率的な作業や問題解決に活用できます。

### 研修趣旨・受講目的

昨今、インダストリー4.0、IoT、AI、自動運転技術、ロボット化等、最先端技術の技術革新が急速に進む中、機械加工の分野においても、その製造スタイルが大きく変化しつつあります。このコースでは、製造現場の自動化を目的とした新しい生産方式やシステムの実例を交えた講義を通し、今後の各社の現場改善の参考になることを目指します。

### 求める受講生

機械加工作業に従事される方

### 研修講師

(株)島津製作所 モノ作りセンター加工グループ



### 研修講師からのメッセージ

基本に裏打ちされた応用力のある機械加工技術は、現場での効率的な作業や問題解決に活用できます。

| 日程                                | 概要                                                                                         | 会場                      |
|-----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
| 7月<br>10:00-12:00(予定)<br>5月末頃公表予定 | 【講義】<br>ガイダンス<br>バリ取り及び洗浄ロボットの導入                                                           | 京都経済センター<br>※Zoomでの参加も可 |
|                                   | 【講義】<br>5軸MCとワンチャッキング加工                                                                    |                         |
|                                   | 【講義】<br>最近の複合加工機と自動旋盤                                                                      |                         |
|                                   | 【見学・技術解説】<br>プリント基板職場見学<br>金属加工職場見学<br><br>【講義】<br>簡易及びインライン3次元測定機による寸法検査<br>3Dメタルプリンターの基礎 | (株)島津製作所                |

### お問い合わせ先

本コースに関心のある方は、以下お問合せ先までご連絡ください。  
公益社団法人京都工業会  
TEL:075-353-0061 FAX:075-353-0065

### 受講生Voice

■ 機械加工に関する講義から現場まで、経験豊富な講師陣から解説いただけ、多くの知見や気付きを得ることができた。